



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月27日

上場会社名 日本システムウエア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9739 URL <https://www.nsw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 多田 尚二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員常務 (氏名) 須賀 譲 (TEL) 03-3770-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,682	△2.8	538	△21.9	540	△22.1	412	△12.2
2020年3月期第1四半期	7,899	7.0	689	64.7	693	59.4	469	73.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 413百万円(△12.3%) 2020年3月期第1四半期 471百万円(75.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	27.67	—
2020年3月期第1四半期	31.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	29,240	21,562	73.7
2020年3月期	30,516	21,372	70.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 21,562百万円 2020年3月期 21,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,300	△1.0	1,580	△15.7	1,600	△15.3	1,100	△16.0	73.83
通期	38,500	0.6	3,500	△9.3	3,540	△9.2	2,400	△10.1	161.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数総数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	14,900,000株	2020年3月期	14,900,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	437株	2020年3月期	395株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	14,899,569株	2020年3月期1Q	14,899,630株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(追加情報)	10
(企業結合等関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた経済活動の自粛等の影響による景気の急速な悪化に伴い、厳しい状況となりました。

情報サービス産業界におきましては、景気悪化に伴う企業のIT投資の先送りや抑制など、慎重な動きが見られます。その一方で、新型コロナウイルス感染症対策としてのテレワークやクラウド環境の整備・強化に対する需要が高まっているほか、IoT、AI、5Gなどのデジタル技術を活用してビジネスプロセスや業務プロセスを柔軟に変えていくデジタルトランスフォーメーション（DX、デジタル変革）の取り組みが加速していくものと思われます。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画（2019年4月～2022年3月）において「DX FIRST」をスローガンに掲げ、長年培ってきた業務ノウハウや技術力とさまざまな実現手段を組み合わせることによって、お客様のビジネスモデル変革と業務プロセス改革に貢献し、お客様のDX実現を先導する企業として事業成長を加速してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は80億1百万円（前年同四半期比6.2%増）、売上高は76億82百万円（同2.8%減）、営業利益は5億38百万円（同21.9%減）、経常利益は5億40百万円（同22.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億12百万円（同12.2%減）となりました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大による営業活動の制約や案件の一時中断などは発生したものの、当第1四半期連結累計期間におきましては、前期末の受注残案件が概ね計画どおり進捗しており、業績への影響は軽微であります。

当第1四半期連結累計期間の報告セグメント別の概況は、次のとおりであります。

<ITソリューション>

売上高につきましては、前期の官公庁・団体向けシステム開発や小売業向け機器販売の反動や、不採算案件の影響による受注活動の停滞により減収となりました。利益につきましては、前期の高収益案件の反動や減収に伴う利益減などにより減益となりました。これらの結果、受注高は27億67百万円（前年同期比19.4%増）、売上高は20億80百万円（同12.4%減）、営業利益は44百万円（同78.5%減）となりました。

<サービスソリューション>

売上高につきましては、注力しているIoT&AIサービスは堅調に推移したものの、新型コロナウイルス感染拡大による案件の一時中断や一部顧客の運用案件の終了などが影響し減収となりました。利益につきましては、減収に伴う利益減などにより減益となりました。これらの結果、受注高は19億33百万円（前年同期比0.8%減）、売上高は20億8百万円（同4.5%減）、営業利益は22百万円（同68.7%減）となりました。

<プロダクトソリューション>

売上高につきましては、組込み開発事業におけるオートモーティブ分野やインダストリー分野を中心に先行き不透明感はあるものの、デバイス開発事業は堅調に推移し増収となりました。利益につきましては、増収に伴う利益増などにより増益となりました。これらの結果、受注高は33億1百万円（前年同期比0.9%増）、売上高は35億93百万円（同5.0%増）、営業利益は4億71百万円（同14.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、292億40百万円となり、前連結会計年度末比12億76百万円の減少となりました。これは主に、仕掛品の増加（9億41百万円）、商品の増加（1億41百万円）があったものの、受取手形及び売掛金の減少（26億52百万円）があったことによるものであります。

総負債は、76億77百万円となり、前連結会計年度末比14億66百万円の減少となりました。これは主に、未払法人税等の減少（6億68百万円）及び賞与引当金の減少（5億76百万円）があったことによるものです。

純資産は、215億62百万円となり、前連結会計年度末比1億90百万円の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、配当金の支払などの支出を営業活動によるキャッシュ・フローで賄い、前連結会計年度末と比べ51百万円増加し、115億40百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の活動別概況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億55百万円（前年同四半期比4億57百万円の収入の減少）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益5億40百万円に対し売上債権の減少額26億90百万円、たな卸資産の増加額10億83百万円、賞与引当金の減少額5億76百万円、及び仕入債務の減少4億42百万円があったことに加え、法人税等の支払額6億7百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1億85百万円（前年同四半期比1億24百万円の支出の増加）となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出1億5百万円、有形固定資産の取得による支出69百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億16百万円（前年同四半期比37百万円の支出の減少）となりました。これは主に、配当金の支払額2億16百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算定することが困難であることから、未定としておりましたが、本日「2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」を公表いたしました。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,488	11,540
受取手形及び売掛金	8,844	6,191
電子記録債権	94	56
商品	226	368
仕掛品	837	1,779
貯蔵品	2	2
その他	321	716
流動資産合計	21,815	20,656
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,048	1,984
工具、器具及び備品（純額）	328	310
土地	3,861	3,861
その他（純額）	3	3
有形固定資産合計	6,241	6,159
無形固定資産		
ソフトウェア	81	74
その他	36	35
無形固定資産合計	117	109
投資その他の資産		
投資有価証券	31	35
繰延税金資産	1,234	1,111
その他	1,089	1,180
貸倒引当金	△12	△12
投資その他の資産合計	2,341	2,315
固定資産合計	8,701	8,584
資産合計	30,516	29,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,593	2,152
未払法人税等	730	62
未払消費税等	548	347
賞与引当金	1,023	446
工事損失引当金	221	212
その他	1,671	2,078
流動負債合計	6,789	5,299
固定負債		
役員退職慰労引当金	2	2
退職給付に係る負債	2,295	2,321
その他	57	54
固定負債合計	2,354	2,378
負債合計	9,144	7,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,500	5,500
資本剰余金	86	86
利益剰余金	15,786	15,975
自己株式	△0	△0
株主資本合計	21,372	21,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	6
為替換算調整勘定	9	7
退職給付に係る調整累計額	△12	△12
その他の包括利益累計額合計	0	2
純資産合計	21,372	21,562
負債純資産合計	30,516	29,240

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	7,899	7,682
売上原価	6,372	6,339
売上総利益	1,527	1,342
販売費及び一般管理費		
役員報酬	32	39
執行役員報酬	45	45
給料及び賞与	354	374
退職給付費用	19	16
福利厚生費	69	68
通信交通費	46	25
業務委託費	53	49
賃借料	28	30
その他	187	154
販売費及び一般管理費合計	837	803
営業利益	689	538
営業外収益		
受取賃貸料	1	1
受取手数料	1	1
助成金収入	3	1
その他	1	0
営業外収益合計	7	5
営業外費用		
為替差損	3	0
保険解約損	—	2
その他	0	0
営業外費用合計	3	3
経常利益	693	540
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	693	540
法人税、住民税及び事業税	6	7
法人税等調整額	217	120
法人税等合計	224	127
四半期純利益	469	412
親会社株主に帰属する四半期純利益	469	412

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	469	412
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	2
為替換算調整勘定	1	△1
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	2	1
四半期包括利益	471	413
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	471	413

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	693	540
減価償却費	115	118
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△849	△576
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△19	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	31	27
売上債権の増減額 (△は増加)	3,056	2,690
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△971	△1,083
仕入債務の増減額 (△は減少)	△307	△442
前受金の増減額 (△は減少)	71	65
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△111	△201
その他	17	△75
小計	1,727	1,062
法人税等の支払額	△813	△607
その他	0	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	913	455
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22	△69
無形固定資産の取得による支出	△1	△10
敷金及び保証金の差入による支出	△3	△105
保険積立金の払戻による収入	—	10
その他	△32	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△60	△185
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△253	△216
その他	△1	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254	△216
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	599	51
現金及び現金同等物の期首残高	8,402	11,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,002	11,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	IT ソリューション	サービス ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高				
外部顧客への売上高	2,579	1,807	3,512	7,899
セグメント間の内部売上高又は振替高	△206	296	△89	—
計	2,373	2,103	3,422	7,899
セグメント利益	205	72	411	689

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	IT ソリューション	サービス ソリューション	プロダクト ソリューション	
売上高				
外部顧客への売上高	2,199	1,814	3,669	7,682
セグメント間の内部売上高又は振替高	△119	194	△75	—
計	2,080	2,008	3,593	7,682
セグメント利益	44	22	471	538

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(企業結合等関係)

共通支配下の取引等

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

①結合企業の名称 日本システムウェア株式会社

事業の内容 情報・通信

②被結合企業の名称 日本ソフトウェアエンジニアリング株式会社

事業の内容 情報・通信

(2) 企業結合日

2020年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、日本ソフトウェアエンジニアリング株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

日本システムウェア株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

業務シナジー拡大や効率的リソース活用の更なる推進に向けて、両社の経営資源を最大限活用し、経営効率化・意思決定の迅速化を図ることを目的として吸収合併するものです。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」

(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。